

2022年11月14日

各位

会社名 株式会社cotta
 代表者名 代表取締役社長 黒須 綾希子
 (コード: 3359 東証グロス 福証Q-Board)
 問合せ先 取締役総務部長 後藤 眞二郎
 (TEL. 0972-85-0117)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年11月12日に公表いたしました2022年9月期通期連結業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績値との差異について

2022年9月期通期連結業績予想数値と実績値との差異 (2021年10月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,136	百万円 650	百万円 667	百万円 441	円 銭 41.05
実績値(B)	8,843	551	584	399	37.83
増減額(B-A)	△1,292	△98	△83	△41	
増減率(%)	△12.8	△15.1	△12.5	△9.5	
(ご参考)前期実績 (2021年9月期)	9,258	453	485	324	29.75

(注) 1株当たり当期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

2. 差異の理由

当連結会計年度(2021年10月1日～2022年9月30日)の連結業績予想につきましては、中期経営計画に基づき積極的な販促活動を行い、認知度向上と新規拡大に努める予定としておりました。

しかしながら、当社年間の最大イベントであるバレンタイン商戦がオミクロン株の流行期と重なる不運、さらに想定外の小麦粉の高騰、円安による輸入雑貨等の高騰が追い打ちをかけ、難しい経営判断に迫られる環境となりました。そのような状況を鑑み比較的堅調に推移している法人需要(BtoB)に注力した1年となりました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、すべて予想を下回る結果となりましたが、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも創業以来最高益を達成いたしました。

以上